

2022年度の具体的なとりくみ

1、事務局の運営と諸会議の開催

(1) 事務局の運営体制

- ① 事務局の運営は、平日の午前10時から午後3時までとし、常駐者を配置して会員からの各種問い合わせ対応など世話役活動や日常業務を遂行します。なお、事務局不在の時間帯は、NTT労組北陸総支部の職員が1次対応をします。
- ② 常駐者は、会長、事務局長、事務局次長とし、曜日毎の輪番制で出勤します。
- ③ 事務所は来年夏頃に移転をします。移転先は現時点確定していませんが、会員との関係を重視し対応します。

(2) 各種会議の開催

円滑な組織運営と諸活動を実施するため、次の諸会議を開催します。

- | | |
|------------|---------------------------|
| ① 事務局会議 | 随時開催 |
| ② 地域代表者会議 | 年2回開催予定 |
| ③ 幹事会 | 年2回開催（3月、10月） |
| ④ 幹事・班長会議 | 2022年11月7日（月） |
| ⑤ 第25回定期総会 | 2023年10月23日（月）24日（火） 和倉温泉 |

2、会員拡大のとりくみ

今後、現役組合員の雇用延長等で退職予定者の減が想定され新規会員は、更に減少傾向になります。退職予定者の早期把握・個別対応などNTT労組石川県グループ連絡会と緊密に連携し、来年2月に予定される「退職予定者説明会」の開催等様々な機会をとらえて取組みます。

3、会員とのコミュニケーション活動

(1) 『元気確認』の実施

県内全域で班長による全会員の『元気確認』を従来どおり冬と夏の年2回行います。訪問の際には事務局からの資料等を会員へ手渡し、会員に一声かけて健康状態や近況を把握します。なお、冬の『元気確認』の際には「干支入りタオル」を配布します。

(2) 各種行事の実施予定

会員相互の親睦・交流などを図るため、次の行事を実施します。

- | | |
|--------------------|---------------|
| ① 初歩のスマホ講習会（電友会共催） | 2023年2月15日（水） |
| ② 第9回フラワーアレンジメント教室 | 2023年4月9日（日） |
| ③ 第24回親睦バス旅行 | 2023年5月12日（金） |
| ④ 第45回物故者追悼法要 | 2023年6月4日（日） |
| ⑤ 第22回グランドゴルフ大会 | 2023年9月予定 |
| ⑥ 第1回親睦ゴルフ大会 | 2023年9月予定 |

(3) 結成50周年事業

NTT労組石川退職者の会は、結成50周年を迎えます。記念事業について検討します。

(4) 各地域での会員交流行事の実施

「退職者の会」活動をより身近なものとするため、県内各地域においても会員同士の親睦、交流を深める各種行事を企画し実施します。なお、更に充実するため、多くの会員が参加出来るよう工夫すると共に事務局との連携を図ります。

(5) ホームページ・機関紙・近況報告等の情報提供

- ① 日常的にホームページとブログを通じ「石川退職者の会」の動き、会員の近況、訃報、サークルや地域の活動等の情報を発信します。なお、交流の充実を図るため昨年度開設した会員交流ブログ『サロン白鳥路（名称変更検討）』を活用して、会員同士が交流を深められるよう工夫します。
- ② 機関紙「退職者の会ニュース」は、年2回発行します。なお、地域や会員の交流を図るため、紙面の内容について検討します。
- ③ 会員の近況をまとめ、2022年度版『お〜い、どうしとるう?』の冊子を12月に発行し、冬の『元気確認』の際に全会員に配布します。
- ④ 情報提供活動の充実を図るため、「編集委員会」の設置について検討します。

4、現・退一致の運動と友誼団体等との連携

- (1) NTT労組石川県グループ連絡会を中心とした現役組織と連携し、各種課題を積極的に取組みます。
- (2) 近年自然災害が多発しています。安否確認など自然災害への対応マニュアルの策定について検討します。なお、当面は地域副会長、当該班長と連携して対応します。
- (3) 来年春に実施されます統一自治体選挙では、NTT労組石川県グループ連絡会が推薦する候補者を支援します。
- (4) 石川県退職者連合の諸活動に積極的に参加します。なお、引き続き小澤成一顧問をはじめ役員を派遣します。
- (5) 電友会石川県支部との連携を深め共催行事を行います。
- (6) 各地域でボランティア活動を積極的に行います。

5、福祉活動のとりくみ

- (1) 電通共済生協、労連共済、きらら保険等の利用促進に協力します。
- (2) 法律相談・相続手続き等の生活支援サービスを会員に周知します。